

# 形北小コロナウイルス感染症 対策マニュアル



換気・マスク

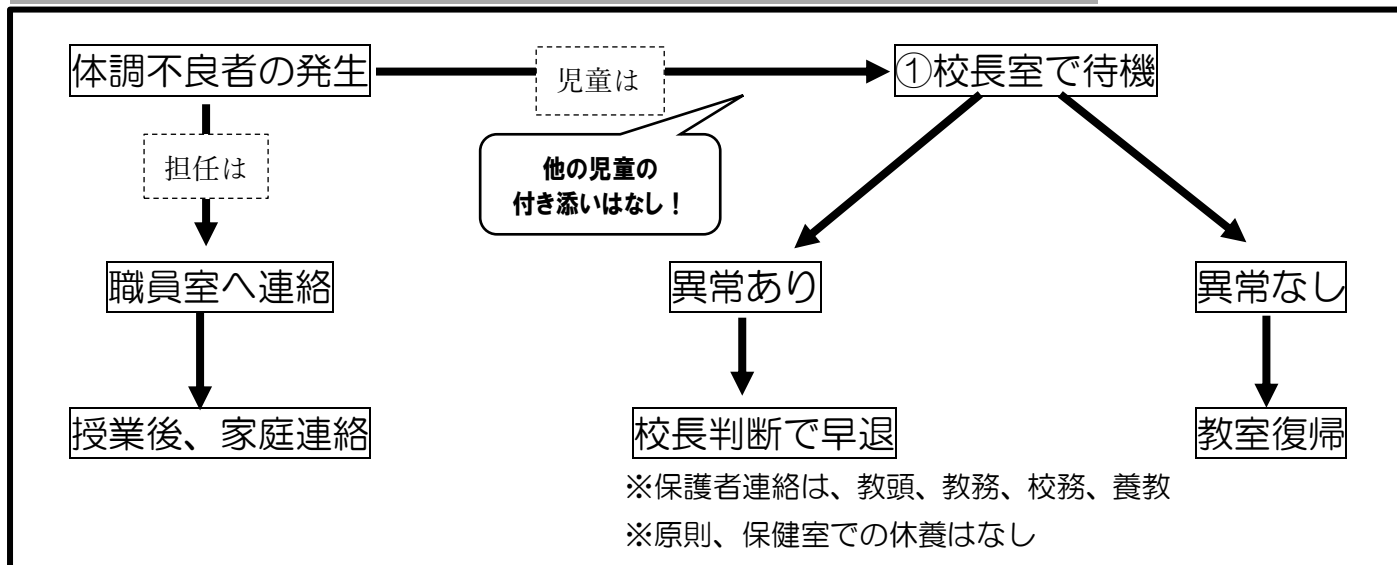
消毒・黙食



## 1 朝の行動

- ・消毒と体温チェックカードの確認（校舎に入る前）
  - ★検温忘れ、未記入 ⇒ 職員室前にて検温（異常者は2参照）
- ・欠席、遅刻の理由を確実に把握
  - ★必ず養護教諭と管理職へ報告する
- ・朝の健康観察による健康状態の把握
  - ★健康観察板に分かるように記入、1時間目の放課に保健室へ
  - ★欠席・遅刻・早退の状況は電話付近の欠席集計ファイルへ確実に記入

## 2 体調不良者への対応（保健室は原則ケガの対応のみとする）



## 3 体調不良による早退

- ・明らかにかぜ症状があると判断した場合
- ・症状が軽くても、家族にかぜ症状がある場合
- ・家族に陽性者、濃厚接触者が発生した場合
- ・兄弟の早退については、地域の感染レベルに合わせて対応（基本は保護者と相談し、早退する方向）
- ・早退の待機場所は、校長室を使用

## 4 授業（学校生活ガイドライン Ver. 9 P 4 を参照）

- ・地域の感染レベルによって、実施可能な授業内容が異なるため、レベルが変動する度に必ず学校生活ガイドラインを確認する
- ・机の配置は、教師からできるだけ距離をとる
- ・児童同士の机は前後左右の間隔をできる限り空ける
- ・特別教室の使用について
  - ★教科担任 ⇒ 入る前に児童の手指消毒 or 手洗いの指示
  - ★児童 ⇒ 終了後は手洗い or 消毒

## 5 放課

- ・放課は必ず窓を開けて換気
- ・原則、トイレと水分補給のみ
- ・児童同士の接触を減らすよう声をかける
- ・運動場遊びについては右表を参照
- ・中庭遊びは1年生のみ学年で相談して行う

A = 3, 5年
B = 2, 4, 6年
※奇数月 = A
偶数月 = B

## 6 給食（学校生活ガイドライン Ver. 9 P 8 参照）

- ・食事前後の手洗い、うがいの徹底
- ・配膳室前は混雑するため、待機中は前後の間隔を空ける
- ・エプロン、帽子、マスク着用の徹底
  - ★忘れた児童には、当番をやらせない
- ・グループ給食はなし
- ・取り分けは当番が行い、取り分けわれたお皿を自分で取りに行く
- ・減らすはなし
  - ★食べられないものは残す
  - ★おかわりは担任が行う
- ・無言配膳、黙食の徹底
- ・歯みがきの実施については学校生活ガイドライン Ver.9 P20 を参照

## 7 掃除（学校生活ガイドライン Ver. 9 P 3、P 16 参照）

- ・無言清掃の徹底
- ・掃除終了後の手洗いの徹底
- ・トイレ掃除は、子どもが床の掃除のみ行い、便器は養教と担任で行う（感染状況によって変更もあり）

## 8 定期的な手洗いと消毒の実施（学校生活ガイドライン Ver. 9 P 16 参照）

- ・石けんを使った手洗い
  - ★必要に応じて定期的に行う
  - ★水道の数に限りがあるため、実施方法を工夫する
- ・担任によるアルコール消毒
  - ★肌が弱く、消毒で荒れてしまう場合は、手洗いでもよい
- ・児童下校後
  - ★教室、電気スイッチ、ドアノブ、窓周辺の消毒（シルバーさんと隔日で実施）
  - ★消毒中身の確認と補填（予備は保健室）
    - ポンプ（アルコール）はなくなり次第補充
    - スプレー（次亜塩素酸水）は週1回程度中身を交換する
  - ★トイレの消毒（可能な限り養護教諭が実施）

## 9 特別教室の消毒担当（使用した日は原則実施）

場所	担当	場所	担当	場所	担当
体育館		音楽室		低学年 R	
理科室		家庭科室		中学年 R	
図工室		多目的室		高学年 R	
図書室		PC室		通級指導教室	
絵本の部屋		放送室		児童会室	児童会顧問

## 10 欠席の扱い（担任、校務主任、養護教諭が相談の上、校長が最終判断）

### 出席停止となるもの

内科的理由での欠席、感染症予防のため、ワクチンの副反応

本人が陽性者となった、本人が濃厚接触者となった、家庭内で陽性者がでた

家庭内で濃厚接触者が発生し検査を行っている

- ・ 家族に副反応の疑いで体調が悪い人がいる場合も休んでもらうよう依頼する
- ・ 病院を受診し、病名が明らかに新型コロナウイルスと関係ないものは病欠
- ・ ワクチン接種のための早退は早退にはしない
- ・ 判断に迷う場合、まずは校務主任、養護教諭、に相談する

## 11 その他

- ・ 教室の換気
  - ★基本的には、窓を開けて外気を取り入れる
  - ★資料①「換気の基本」参照
- ・ マスクの常時着用
  - ★屋外での活動等において熱中症リスクが高いと判断した場合は、外してもよい
  - ★体育の授業では外してもよいが、感染リスクを避けるための対策をとる
- ・ 絵本の部屋と図書室の開放
  - ★利用は火、木の本の貸し借りのみとする
- ・ 偏見や差別がないように、「心の教育」「心のケア」を行う
- ・ 学校で合唱を行う場合の感染症対策の徹底
  - ★ガイドライン Ver.9 P6 参照
- ・ 臨時休業については、保健所と市教委が相談し、要否を判断する
  - ★ガイドライン Ver.9 P18 参照
- ・ 市のガイドラインが改訂された場合は、その都度共通理解を図る。

